

環境教育 「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

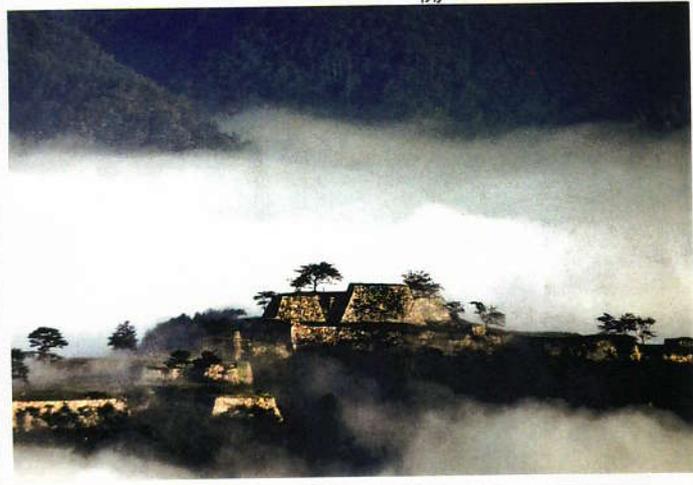
発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



世界文化遺産 国宝 姫路城 (兵庫県姫路市) 別名「白鷲城」



全図屈指の山 城遺構 標高約354mの山頂にある竹田城跡 秋から冬にかけて晴れた日の早朝朝霧がわきよがる。



但馬いぞびえる天空の城

つわもの
 兵どもの夢の跡
 を訪ねる
 初めての山城

日本の城の多くは石垣や天守を持ちたい
 土造りの山城だ。
 日本には4万以上の城郭があるといわれるが
 そのうち実に半数以上が山城である。
 城を立地で分類する場合、山城、平山城
 (平城の一種に大別される)。
 自守として、土高(麓から山頂までの高さ)
 が100m以上の山に築かれた城は山城。
 平山城は低丘陵に築かれ、城平城は平
 地山城です。
 城については別の機会に語りますが、信長が
 戦国時代に戦法あるは戦略を参考に
 して見習ったのは武田信玄であった。
 天正合戦にのちの徳川家康四十年の礎に。



金の三ッ木「名古屋城」

近年、山城を訪れる人が増えて
 いる。同様の山城は建造物が
 失われた遺構である。
 しかし、在りし日の姿を想像しな
 がら歩くことこそ山城巡りの
 醍醐味。
 戦国時代に居館と要塞を
 兼ね巨大化。
 安土城が画期となり権力
 の象徴に。
 大平道天正十年(1582)藩市
 と天下統一に向けて
 歩みを進せしめて
 織田信長は琵琶湖
 の東岸に掘った標高同
 じの安土山に城を
 選んだ。湖の舟運を
 利用できることや
 上洛の拠点にするため
 と考えられる。
 安土城(滋賀県近江
 藩市)

近世城郭の礎となった戦国時代の
 山城

